

進路対策委員会報告書

委員長 中島 克美

本年度の協議内容	協議 題	趣 旨 説 明 等
	第1回委員会 7月6日 1. 委員長挨拶 2. 各委員自己紹介 3. 昨年度引継ぎ事項確認 4. 本年度協議テーマ検討	・沖縄大会で本年度の研究についての方向性及び方法について意見交換をした。 ・アンケートを実施せずデータを分析していき入試制度改革及びキャリア教育について研究を行う。 ・昨年度から、引継ぎ事項であったが、十分な協議ができず情報発信までは至らなかった。結果を各単Pにいかに関与させていくかが重要
	第2回委員会 9月18日 1. アンケートを見ての意見交換 (コミュニケーション)	・子供と親との進路情報の差がありすぎてアドバイスすることができない。進路に対して温度差があるなど親子間の温度差が多くあることを確認した。
	第3回委員会 12月7日 1. 第2回九高P連進路対策委員会議事報告 2. 各学校で行っている進路対策についての意見交換	・議事報告において、各県進路に対する取り組みが様々でその中でも沖縄・宮崎の取り組みが参考になった。 ・各単P校での取り組みも多く意見が出て、各学校での進路に向けた参考案もあった。
	第4回委員会 2月4日 1. 第3回九高P連進路対策委員会議事報告 2. 引継ぎ事項について	・九高P連進路対策委員会では、前回の沖縄・宮崎の事案を具体的に聞き、各県の現状を報告し、来年へと引継ぎも行われ有意義な会議であったことが報告された。
事 項	趣 旨 ・ 内 容	
役員会への提起事項		

処 理	備 考 ( 調査等資料名 )
1. 意識調査書の活用を検討 2. 高校生の希望進路の実現と離職率の低減について協議を継続して行う。	「沖縄の業界地図」 沖縄大学作
1. 情報の共有化、進路対策に必要な情報や就職対策としての情報を検討していく。	・平成29年度九高P連進路に関するアンケート「高校生と保護者のコミュニケーションに関する意識調査」九州各県の比較の報告書
1. 各学校で行われている活動をどのように知らせていくかを検討する。	
1. 具体例をあげて来年度どのように組み入れたらよいか検討する。	沖縄「親子のための進路研修会」 宮崎「保護者による進路に関する情報収集のための職業講座」
協 議 題	趣 旨 等
・各県高P連で県高P連主催進路研修会ができるように検討 ・各県単位PTAから進路・職業講座(実施要項・予算書・計画書等)の2～3の好事例を収集し、予算書保護者・生徒アンケート等の様式をのせた事例集の作成を検討	・親と子のコミュニケーションを高めるためには、親としてもアドバイスができるくらいの情報を知ることが大事である。それを、どうやって知らせていくことができるかが重要である。 ・単位PTAで活動している事を他校への発信で情報提供できるようにしていく ・アンケートの結果をもとに協議はこれからも必要である。
次年度への要望(引継)事項	